

1 月 6 日(日)にロチェスターに戻りました。なんとその日は、雪がなく暖かった。寒いと思ったので、少しひょうしぬけしました。ただ、私がもどる 3 日前は、最低気温が-15 になっていたみたいです。また、私が戻った週には最高気温が 20 度を記録するなどすごく温度差があったようです。今回の報告書では、冬学期の受講科目の補足、今月のイベント、料理、Home stay の補足、その他について記述します。

### 冬学期の受講科目の補足

前回の報告書で記述した Listening Comprehension, Communication Project について補足したいと思います。

#### Listening Comprehension (3 hours)

Listening Comprehension で使用する教科書の章はトピックごとに分かれています。今月は、Nutrition and Human Health(栄養と人の健康)ということで主に食べ物について学びました。章は、トピックについて必要な Vocabulary、それに対して分節がいくつあるか、聞取記述などで構成されています。リスニングについての科目なのでテープを聞いての学習が主ですが、そのトピックについてのディスカッションもあり非常に面白い科目です。また、中間テストが行われました。内容は、聞取記述でした。なお、スペルなどは大目に見てくれたので結果はそれほど悪いものではありませんでした。

#### Communication Projects (3 hours)

先月も書いたとおり何かを調べて、レポートを書きそれを発表するという流れで授業が進みます。今月のテーマは、お気に入りの場所についてでした。まず、お気に入りの場所の写真を主に形容詞を用いて表現するという発表がありました。次にお気に入りの場所についてレポートを書いて、それについて発表しました。そして、それを受けてクラスメイトのお気に入りの場所で自分が行きたいところについてレポートを書いて発表してお気に入りの場所というテーマは終了しました。

### 今月のイベント

今月も ELC と I-House のイベントには参加しました。また CAB という団体のイベントにも参加したのでその詳細について記述します。

C A B とは、College Activities Board の略で主にイベント企画する団体のことです。具体的には、映画の上映を行ったり、ライブを企画したり、Comedian を呼んだり、学生に朝食を提供したりとさまざまな活動を行っています。今回私が参加したのは、毎週木曜日に行われる映画の上映です。上映された映画は Spirited Away(千と千尋の神隠し)でした。日本のアニメだからかコアラのマーチやポッキーなどの日本のお菓子が置いてありました。

### ボーリング

今月は、3 回ボーリングに行きました。1 回目は、ホームステイ先、2 回目は、クラスメイトと、3 回目は、ELC のイベントです。私は、今回の留学で 2 回ホームステイをしましたが、そのどちらともボーリングに行きました。アメリカには基本的にカラオケ BOX がないので遊びに行くのはボ

ーリングがポピュラーなのではないかと思います。ロチェスターにあるボーリング場では、木曜日に 1 ゲーム 50 セントでプレイできるようになっています。そのため、あるクラスメイトが行こうと言い出し、結局クラスメイト 8 人でボーリングをしに行くことになりました。ELC では、各学期にボーリングに行くようです。ELC では、課外活動費を毎学期納めるようになっています。料金はその費用からするので行かなければ損ということで参加しました。そういうお金のこともあるのですが、授業で顔を合わせるだけでなく違った場所で話をするのもすごく大事だと思っているから私は ELC のイベントには積極的に参加しています。

### Ski

ELC のイベントでスキーに行きました。場所は、RIT から車で 1 時間のところに Swain というスキー場でした。私は、初心者なのでビギナーレッスンから始めました。レッスンを終え、とりあえず初級コースから滑ることに。2 時間くらい滑って、その後上級コースで滑りました。さすがに私にとって上級者コースは難しいようでまだ練習が必要だと感じました。疲れましたがすごく楽しかったです。I-House でも来月スキーに行くそうなのでもう少し上達させたいところです。

### I-House dinner

I-House では I-House dinner 改め I-House lunch というパーティーが行われました。普通は、寮の共同キッチンで料理を作って、それをゲストと食べるというパーティーなのですが、今回は、大変だと思ったのか、新しい試みをしようかと思ったのかなぜか Tandoor というインド料理食べ放題の店でみんなで昼食を食べました。なお Tandoor という店の料理は 1 週間に一度程度 RIT でも食べることができます。私は、辛いものが苦手なので朝からもうどきどきでした。それでもせっかく、インド料理を食べに行って辛いものを食べないのももったいないと思い、申し訳程度に皿をもって味見をしました。食べ放題なので助かりました。辛いものは、そういうことでよかったのですが、辛いものは、おおむね口に合わなかった。天ぷらのようなものがありました。インド料理にも天ぷらがすごく驚きました。カボチャの天ぷらは食べることができたのですが、緑の野菜のかき揚げみたいなのは、すごくおいしくなかったです。一口食べただけで吐き気がしました。おいしかったものは、タンドリーチキンとアゲパンと Egg nog のような飲み物でした。なお、Egg nog は、アメリカでクリスマスによく飲まれる甘い飲み物です。日本で言えばミルクシェーキが味としては一番近いような気がします。料理は、あまりおいしいとは思わなかったのですが、目的は親睦を深めることなので、そういった意味ではよかったように思います。

### JCT の日本料理店でのお食事会

JCT とは、Japanese Conversation Table のことで、参加者は日本語会話クラブのようなものである。KIT で言えば、ロゴスの日本語版といったところだ。他にも RIT には、Foreign Language Conversation Tables として、Stammtisch (German)、Caffe' Nella Piazza Italiana (Italian) がある。JCT の学生は、RIT で日本語の授業を受講していて非常に日本に対して興味を持っています。また、KIT に留学経験がある学生が大半です。夏に KIT に来ていた学生たちとはここで再会しました。JCT は、毎週木曜日の午後 4 時から 6 時にライブラリーにある Java Wally's というカフェで行われます。参加者は、日本語の会話が目的ですが私は積極的に参加し英会話の向上に努めている。

そんな、JCT で Fieldtrip としてロチェスターにある四季という日本料理屋で食事会が行われました。アメリカの飲食店は外観がすごく地味な店が多いです。その店もその例にもれずすごく地味でした。中に入ると日本酒の香りがして日本だなあという感じがしました。私は、エビの天ぷらを

食べました。それに味噌汁とサラダとご飯がつきます。味噌汁にれんげがつくあたりがアメリカです。また、となりの学生にやきそばも味見させてもらいました。それとたこ焼きも味見させてもらいました。全体的に普通の日本の味でした。日本料理を食べたくなったらいく、そういうときにはすごくいい店だと思いました。いつもの JCT とは違った雰囲気では話が出来たことはすごく良かったと思います。

#### 料理

私は、料理が好きなので今月もホームステイ先、I-House の地下の共同キッチンで料理をした。私にとって料理は、趣味ですが、それが I-House に住んでいる友人と親睦を深める機会になっていることも事実です。私は、アメリカのスーパーで買い物をして 1 人前の料理を作るのは難しいと思います。鳥のもも肉でも最低 1 キロパックに入っています。なので、買い物をして何人かに声をかけて料理を作ってみなで食べるというようなスタイルを取っています。次にその具体例を記述します。1 月 12 日(土)に天ぷらを作ろうと朝から買出しに出かけました。まず、大学のバスを利用して Market Place Mall に行きました。そこから Wegmans というロチェスターでは有名なスーパーに行って材料の下見をしました。そして、アジアンフードマーケットに行き、そこで天ぷらつゆともやしを買いました。なすも買おうと思ったのですが質が悪かったのでやめました。アジアンフードマーケットは、明らかに鮮度がよくないものもあるので注意が必要だと思います。そして、Wegmans に戻ってピーマンとなすと鶏肉を買って寮に戻りました。普通、アメリカで売っているピーマンとナスは大きく、鶏肉は 1 キロ単位なので、当然、一人では食べ切れないので何人かに声をかけて料理を始めました。もちろんルームメイトの Kishor 君と Eddie 君には声をかけました。そこにインド出身の Sarayu さんが夕食を作りに来ていたので天ぷらを味見してもらいました。そうしたら、すごくおいしかったようでレシピまで聞かれました。いつも料理してもらいたい人は good とかは言ってくれるのですがほんとにおいしいと思うことがよくあります。味覚がかなり違うと思うのでそこらへんは仕方ないです。でもやっぱりおいしいといわれるのはうれしいものです。

当然のごとくに鶏肉の天ぷらは減りがよかったです。日本人である私はなすが一番おいしいと思いました。ここらへんが味覚の差なのかなあと感じました。そのあとは、チャーハンともやしを使ってあんかけを作りました。片付けを終えたらなんと 9 時でした。その日は 10 時間料理に費やしました。

#### Home stay の補足

1 月 6 日まで Home Stay をしていたので、内容を補足します。

#### ニューヨーク

1 月 1 日に朝から電車で 3 時間かけて Bryce 君とニューヨークシティに行きました。昼食を食べて、アメリカ自然史博物館に行くことに行くまでにお互いにニューヨークシティに慣れてないものだから少し時間がかかってしまいました。おまけに着いてからチケットを買うまで 50 分も待ちました。チケット売りの窓口が 10 個あるのに人がいなかったのか 5 個しか稼動していなかった。なんとかチケットが買えて展示物を見ました。展示物はすごく多かったです。頭がどうにかなっちゃいそうでした。あとでガイド本を見返すと 3200 万点のコレクションと書いてありました。夜のセントラルパークを歩いて帰りました。

### フリスビーゴルフ

2 回のホームステイのどちらともで体験したのがフリスビーゴルフ。それほどポピュラーなものだと思う。ただで出来て、運動にもなって楽しいから是非、日本にもする場所があったらなあと思っている。

### ファームショー

1 月 5 日にファームショーに行きました。ファームショーは、ファームに関するものの展示販売会といったところです。牛、とり、豚、ヤギをはじめとする動物、トラクターなどの農機、その他農業に関するもの(関係しないものの多数ありましたが)ホントにいろんなものを展示販売していました。そのほかにもショーというぐらいですから、ロデオショーなどのショーもありました。人気があるようですごく混雑していました。

### その他

1 月 24 日に KIT から山部 昌教授、宮里 心一准教授、企画調整課の西川さん、国際交流室の小森さんの 4 人が RIT を訪れました。私は、その 4 人の方と会って 1 時間ほど話をしました。とても 1 時間では足りないくらい楽しい時間をすごしました。当然のことながらなかなか英語だと自分の気持ちを伝えたり、自分の思っていることをそのままいったりするのは困難です。

留学生活も残すところ 1 か月となりました。一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。